

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 多施設共同 びまん性肺疾患における診断や臨床経過・治療反応性・予後予測に有用な新規バイオマーカーの探索 -後ろ向き研究-

[当院研究責任者] 部署名 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 近藤 康博

[研究の背景] 『びまん性肺疾患』とは、胸部レントゲンやCT画像にて両側の肺にびまん性の陰影を示す疾患の総称です。この中には、じん肺や薬剤性、環境性、感染症などの外的要因によるものや、膠原病やサルコイドーシスなどのような全身性疾患、腫瘍性疾患のほか、特発性間質性肺炎などが含まれています。びまん性肺疾患を有する患者さんは、疾患毎に治療方針や予後が大きく異なりますが、その正確な診断・分類には臨床経過や画像所見、肺病理所見を参考にした詳細な検討が必要であり、容易でないこともあります。

[研究の目的] びまん性肺疾患の診療に有用な新しい血液バイオマーカー（血液検査）を開発すること

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2002年1月～2018年9月に当院でびまん性肺疾患（特発性間質性肺炎、サルコイドーシス、膠原病や血管炎症候群に合併した間質性肺炎、薬剤性肺障害、じん肺、過敏性臓炎、腫瘍性肺疾患、感染性肺疾患、その他のびまん性肺疾患）の疑い又は、診断された方

●研究期間：2017年10月から2022年9月まで

●利用する検体、カルテ情報

検体：血液（保管することに以前同意をいただいたもの）

カルテ情報：（病歴、治療歴）、血液検査結果、生理検査結果、気管支鏡検査結果、胸部レントゲン・CTデータ、肺病理結果

●検体や情報の管理

血液は、検体を測定する機関である浜松医科大学に配送で提出し、測定されます。情報は、研究代表者機関である浜松医科大学にインターネットを介して提出され、集計、解析が行われます。

[研究組織]

この研究は、浜松医科大学との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

・研究代表者（研究の全体の責任者）：浜松医科大学医学部内科学第二講座 須田隆文

[個人情報の取扱い]

(例①) 研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者である近藤康博が責任をもって適切に管理いたします。検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である須田隆文が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 近藤 康博

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139